# **验伏見中学校区**



|地域に誇りを持ち、心豊かに、共に生きぬく子ども

# ▶伏見中学校区 地域教育協議会 本校区は、近鉄西大寺駅を含む、都市化の進む地域である。保護者・地域の人々 は、教育熱心で、学校に寄せる期待も大きい。子どもたちは、素直で明るく、学校行事の取り組みも活発である。、また生徒会や部活動を中心に地域の活動にも積極 地域・子どもの 現状 的に参加している。令和元度も、「つながる力を育てよう!」の合言葉のもと、 『チーム伏見』として、地域ぐるみの一貫した子育て教育を展開していきたい。 ○友達・家族・先生・周りの人とのつながる力 伸ばしたい子ど ○地域行事に積極的に参加(参画)し、貢献する力 もの具体的な力 ○地域を知り、地域の一員として誇りを持つ子どもの育成 地域全体で子ども達を見守り、育てる取り組みを進め、友達·家 族・先生・地域の方とのつながりを深める。学校園と家庭・地域 がチームとして地域交流事業に取り組むことにより、「つながる 取組内容

力」を育てる。そして、地域のことを学び、地域の一員であるこ

とを自覚し、地域を誇りに思える子どもを育てる。

# ▶伏見中学校 運営委員会 本校では、地域連携を主軸とした「地域に開かれた、信頼される学校づくり」を積 極的に行い、生徒の活動する場の保証と支援体制を進めてきた。それにより、生徒 学校園・子ども は自主的に学習に取り組み、部活動や生徒会活動にも積極的で、地域行事にもボラ の現状 ンティアとして参加している。 ○友達・家族・先生・周りの人と「つながる力」 伸ばしたい子ど ○地域交流事業に積極的に関わり、地域の人々と「つながる力」 もの具体的な力 〇地域の良さを知り、地域の一員であることの自覚と地域に誇りを持ち貢献する力。 ○生徒が主体的に地域交流事業に参画していくための、学校・家 庭・地域が協働できる関係、仕組みの構築 取組内容 ○生徒会と地域教育協議会との懇談会の開催とスローガンの発 信、啓発活動等

▶伏見小学校	運営委員会
学校園・子ども の現状	本校では、伏見まつり等の行事を通して、地域の各種団体との連携を密にしつつ、 人とのふれ合いを大切にすること、地域の良さを学び生かすこと等を学べるよう、 教育活動の充実を図っている。また、教科等の年間指導計画に基づく地域文化遺産 学習や絵本の読み聞かせ等を通じ、地域の方々と児童とが幅広く関わる機会を設け てもいる。様々な支援に対する児童の声も肯定的であり、それぞれの場面で、教育 活動が大変効果的なものになっている。
伸ばしたい子ど もの具体的な力	・伏見の町の人、物、文化、歴史に関心をもち、これらに進んで働きかける力・地域の人々の思いや願いに気付いたり、気付いたことに基づいて行動したりする力 ・伏見の町の良さに気づき、郷土愛を持ち、伏見の町に貢献しようとしたりする力
取組内容	<ul> <li>・地域連携による「伏見まつり ~子どもの笑顔が地域を笑顔に ~」の開催</li> <li>・地域文化遺産学習等を通じた学校教育活動の充実</li> <li>・夏季清掃や本の補修作業等を通じた学校環境整備</li> </ul>

学校園・子ども 図書ボランティアの方々の協力により、「自ら本を手にする」児童が増えてきてい の現状 る。本校の児童の多くは活発で人と積極的に関わろうとするが、今後さらに地域の 方々と関わりを深めることで、さらに人間関係を構築する能力を伸ばし「生きる 力」を育てたい。	▶あやめ池小学校 運営委員会		
#はしたい子どもの具体的な力   ・地域の良さを知り、地域のために自分でできることを考えて行動しようとする力。 ・読む、書く、計算の基礎的な学力。 ・スポーツに親しみ、体を動かす楽しみを味わいながら伸ばす体力。  ・地域の行事等に参加し協働することで地域との繋がりを確実なものとする。 ・地域の人とともに豊かな学びを支える価値ある体験活動に取り組む。 ・地域の人たちの支えのもと、自ら本を手にする児童を育成する。 ・学校内の美化環境づくりを実施することで奉仕する心を培う。		「地域を学び地域と学ぶ」学習が充実したものになっている。また「お話の会」や図書ボランティアの方々の協力により、「自ら本を手にする」児童が増えてきている。本校の児童の多くは活発で人と積極的に関わろうとするが、今後さらに地域の方々と関わりを深めることで、さらに人間関係を構築する能力を伸ばし「生きる力」を育てたい。	
する。 ・地域の人とともに豊かな学びを支える価値ある体験活動に取り組む。 ・地域の人たちの支えのもと、自ら本を手にする児童を育成する。 ・学校内の美化環境づくりを実施することで奉仕する心を培う。		<ul><li>・地域の良さを知り、地域のために自分でできることを考えて行動しようとする力。</li><li>・読む、書く、計算の基礎的な学力。</li></ul>	
る。 	取組内容	する。 ・地域の人とともに豊かな学びを支える価値ある体験活動に取り組む。 ・地域の人たちの支えのもと、自ら本を手にする児童を育成する。 ・学校内の美化環境づくりを実施することで奉仕する心を培う。 ・授業改革に取り組み「生きる力」を身につける豊かな学びを創造す	

# ▶西大寺北小学校 運営委員会 学校園・子どもの現状 地域や保護者は、様々な行事に参加も多く、小中一貫教育推進にも協力的である。家庭的には、教育に関して熱心ではあるが、交通の便の良い立地から核家族・共働き家庭が多く家での触れ合う時間が少ない。子どもたちは地域探検や行事での触れ合いを通して、地域の方々に親しみをもつことができている。 伸ばしたい子どもの具体的な力 ○自ら学び、考え、行動できる子ども〇自分を大切にし、他人も大切にできる子ども〇積極的に挑戦し、ねばり強く頑張る子ども、人積極的に挑戦し、ねばり強く頑張る子ども地域に出かけていく「わたしのまちのすてきな人」、地域の方に来校していただく「ぶっくらばこ」活動、「昔遊び」活動、清掃や遊びのふれあいイベントに取り組みます。

#### ▶伏見こども園 運営委員会 身近に喜光寺・菅原天満宮などがあり、日本古来の文化に恵まれた環境の中で 育っている。また、地域の方の温かいまなざしにより、子どもたちは明るく素直 で、保護者もこども園に協力を惜しまず支援をいただいている。しかし、核家族化 学校園・子ども により、人とのかかわりが希薄になり、地域との繋がりが少ない家庭がほとんどで の現状 あったり、昔からの遊びや様々な感動体験をする機会などが少なくなってきたりし ている。その中でのこども園の役割は、とても重要であると感じながら過ごしてい る。 地域の日本古来の文化や自然環境、友達と思いきり体を動かして遊ぶ経験、地域の 人々に触れる機会を通して、自分の住んでいる町の良さに気付き、周りの人々への 感謝の気持ちをもち、自分で考え行動する力を身につけ、自分の町を愛し守ってい 伸ばしたい子ど もの具体的な力 く心を育みたい。 環境や人とのかかわりを通して、感動体験の機会を多くもち、豊かな心を育んで いきたい。 地域の協力を得て、自分たちの住む町に愛着と誇りをもった り、本物に触れる体験活動を計画的に実施したりする。子どもた

ちが地域の方々と触れ合いながら、五感を使って様々な「感動体

験」ができる交流の場と機会を設け、園生活に活かせるようにし

# ▶西大寺北幼稚園 運営委員会

ていきたい。

## 学校園・子ども の現状

取組内容

園周辺にはマンションや住宅の開発が進み、駅に近いということで他府県からの 転入園児も多い。ほとんどが核家族で、入園前までは近隣同士のかかわりが希薄で いろいろな人と触れ合ったり、遊んだりする経験が少ない。園生活において、園児 や保護者は人間関係を構築していく。園児は、地域の方々と関わる活動を楽しみに し、親しみをもって関わろうとする様子が見られる。人と関わる喜びや人に対する 感謝の気持ちをもつことができ、本事業の取組は幼児の心を育む豊かな活動となっ ている。

### 伸ばしたい子ど もの具体的な力

物事への気づきと発見「知識」・自分でできることが増える「技能」・考えたことを試行錯誤しながら工夫する「思考力」・心を動かす体験をしてしたいことを最後までやり遂げようとする「学びに向かう力」を育成する。

# 取組内容

・地域の教育力を活用した計画を立案し、地域の人と子どもが共に生き生きと活動できる取組を行う。また、地域の一員としての 自覚や愛着心を育てる。



• 取組についての積極的な広報活動と評価を実施する。